

平成 27 年度
小規模多機能型居宅介護 サービス評価

地域サポートセンターよいどこい

霧島市国分府中町 17 番 8 号

電話 0995-48-8877 fax0995-48-8880

<http://www.yokaanbe.com/>

平成 27 年 10 月 28 日

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 9 月 16 日 (19 : 30~21 : 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 黒岩・市原・原野・有菌・小山・牧之瀬・塩川・工藤・竹下・鶴田・清水・大橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	3人	6人	2人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・アセスメントシートを見直す。見方が分かるか、どこを見れば良いのか分かる。アセスメントについて学ぶ。具体的に、誰の何を書くというようにスタッフが記入をエコマップ (文章) や絵を記入し、その後スタッフみんなで埋めていく。(得意分野からで良い) 夜勤者が A 勤者に伝え、朝礼で A 勤者が B 勤者に伝える。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・シートの確認とか、見方 (申し送り・夜勤者から朝礼の中で) をなんとか自分なりに出来ている。・

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	9	1	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	9	2	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	7	2	1	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	7	4	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・相手を最初は知ろうとする、私を知ってもらう。観察する。・カンファレンスへの参加や記録を見て知っていきこうとしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・アセスメントシートの追加記入や見直しが出来ていない。知っているが、記録に出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
「・アセスメントシートの追加記入や見直し出来るようになる。」	
いつ：夜勤時	誰が：夜勤者
何を：家族・これまでの暮らしについて	
どこで：リビング	
どのように：日中関わって、家族や本人から情報を集める。それを基に、記録する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 9 月 16 日 (19 : 30~21 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 黒岩・市原・原野・有菌・小山・牧之瀬・塩川・工藤・竹下・鶴田・清水・大橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	4人	3人	11人

前回の改善計画	・プランの確認をしていない。目標を共有するにはどうしたら良いかを考え、朝礼の後、〇〇さんの目標について話すことで、1日のスタッフの動きも連携も良くなる。行動を記録し、申し送りに残して偏りをなくすことも行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・朝礼でのご利用者の目標について話し合えておらず、ゴール (目標) が理解できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	6	3	2	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	5	3	2	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	7	3	1	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	3	7	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・ミーティングや朝礼時に自分がわからなかったことを自分で確認することができた。 ・本人ができることは、できるだけやり続けられるようにしている。 ・在宅を意識した関わりができている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・本人の目標をアセスメントで確認していない。理解していない。1ヵ月後、1年後と順を追って考えていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 「本人の目標をアセスメントで確認できて、理解 (共有) することができる。」 いつ： 出勤時 誰が： 出勤者 何を：アセスメント・プラン (目標やそれに向けた計画) どこで：2階の事務所 どのように： ・ケア記録のご利用者のトップページにプラン①②を掲示して確認できるようにする。(常に近いところにシートがあり、確認することができ、記録もそれに基づいて行いやすい) ・その日のターゲットは朝礼時に共有して、まず、その目標は一週間継続する。そのモニタリングはミーティング (週1回) で行う。 ほか意見 ・その日の目標を設定して、それを申し送りノートに記録して、確認できるようにする。 ・自分のメモ帳に目標を書いて残して、持っておく。 ・大きな目標と、1日の目標から、具体的な行動計画へ
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 9 月 16 日 (19 : 30~21 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 黒岩・市原・原野・有菌・小山・牧之瀬
塩川・工藤・竹下・鶴田・清水・大橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	10人	1人	0人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ同士のミーティング・情報共有を行う。 ・毎週水曜日、13時30分から30分のミーティングを行い、それを月1回の会議へ繋げる。 *つなぎ役が必要。誰かではなく自分がするという意識が必要。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングの準備不足で行えていないことがある。 ・みんなで議題を出せていない。 ・

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	3	7	1	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	9	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	8	3	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	9	1	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	8	3	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・記録、プラン等の把握ができています。 ・ミーティング参加することができている。 ・ご利用者の声を聴いて情報を得ている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・その人の以前の暮らしを理解することができていないので、声にならない声、思いに気づいていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>「その人の以前の暮らしぶりを確実に理解することができる」</p> <p>いつ：勤務中（・ゆっくりした時間・一対一（お風呂など））</p> <p>誰が：勤務者</p> <p>何を：以前の暮らし（性格・今の希望・目標・希望・やってきたこと・自慢・誇り・輝いていた時期・くるしいことを乗り越えたこと等）</p> <p>どこで：一対一の場面など、ゆっくりと2人でいられる場面で</p> <p>どのように：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時代背景とその人の話をつなげる（パーツとパーツが組み合わせられる） ・誰かが聞いたことを起点にして話を深めたり、広げたりする。 ・それらをケア記録や、アセスメントに記録する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 7 日 (19 : 30~21 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 黒岩・市原・原野・有菌・小山・牧之瀬・塩川・工藤・竹下・鶴田・清水・大橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	4人	0人	11人

前回の改善計画	「1. 初期支援」と同じく情報を集める。 ・各民生委員さん、地域資源の記入 (連絡先の記入) を市原が行う。 ・利用者さんと話をする。話したことをケア記録に書く。他のスタッフが書いた記録を読む。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ケア記録、申し送りなどで情報の共有を行っている。 ・そもそも知った情報の活かし方が分からない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	7	4	0	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	7	4	0	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	6	5	0	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	5	5	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・最低限自宅でどのように過ごされているかを把握している。 ・直接接していない時間のことも記録、申し送りなどで把握している。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・民生委員やその人を取り巻く地域の人を知らない。知らなくても問題にならない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ・ご利用者さまの地域での暮らしを考えるとときにその人にとって大切な人を知る必要がある。日中の勤務者でよいどこいにいっしやる時にご利用者さまから話を聞き出し、ご利用者さまのご自宅にお友達を呼ぶことや、機関紙を毎月配ることから初める。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 7 日 (19:30~21:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 黒岩・市原・原野・有菌・小山・牧之瀬・塩川・工藤・竹下・鶴田・清水・大橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	5人	0人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ご本人と家族に話を聞く（お付き合いのある所、人など）事で資源を知る。それをアセスメントシートに記入。ご本人の希望を聞く＋その為に一緒にできる事を考える（これは朝礼で行っている事を続ける）今後もカンファレンスを定期的開催し続ける。これまで通りの支援を続ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ミーティングを定期的開催し、支援に繋げている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	5	6	0	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	9	0	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	8	0	1	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	8	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 記録からその日の関り、変化に気づける。 本人、家族からの要望に合わせた支援が出来ている。 変化があった場合、情報共有が出来ている。 家族と話が出来る。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ちいさな変化や、本人のしたいことを気づき、記録に残していない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ご利用者と関わっている時間にスタッフ各々が話をし「～したい」ことを聞いて記録する。そしてミーティングで議題にして実現を目指す。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 7 日 (19 : 30~21 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 黒岩・市原・原野・有菌・小山・牧之瀬・塩川・工藤・竹下・鶴田・清水・大橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	5人	1人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務者の関係で朝は出来ないが、散歩・買い物の途中でのゴミ拾いを続ける。 ・地域のイベント・行事等に積極的に行く。声をかけられるのを待たず、自分から声掛けする。 ・回覧板も一部の人ではなくみんなが見て内容を知る。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝のゴミ拾いは続けている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	0	2	1	8	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	2	2	7	11
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1	3	4	3	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	7	3	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・よいどこいの畑や花壇を手入れして下さる方や、向花児童クラブとの交流がある。 ・地域行事は、時にご利用者様と出席させていただいている。 ・毎朝のゴミ拾いは事業所で取り組み続けている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・自分には関係ないことと考え、上司に任せていることがある。 ・勤務などで自分から進んで行かないことがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・日頃からスタッフみんなで、申し送りを見て参加できることには、参加する。 ・機関紙配りなど地域の人と顔を合わせる機会をみんなで順番に行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 7 日 (19 : 30~21 : 00)

7. 運営

メンバー 黒岩・市原・原野・有菌・小山・牧之瀬・塩川・工藤・竹下・鶴田・清水・大橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	10人	1人	0人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 今まで通りミーティングを定期的に行い申し送り記録などで意見を交換する。 スタッフ間で話し合い環境を改善していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ミーティングで意見を出すことは出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0	5	5	1	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7	3	0	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	5	6	0	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	8	2	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ほぼ毎週のミーティングを行っているので、自分の意見を言うことができる。 連絡帳、記録で把握できているし、スタッフ間で連絡を行い情報の共有をしている。 地域の方と一緒にイベントに取り組んでいる。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 自分から地域との関りをどのようにして持てばよいのか分からず、地域の方と話す機会があまりない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> 相談表・運営推進会議録・行事に関する企画書や会議録を自分から見る。 ミーティングの議題を自分から提案する機会を増やすために、毎週日曜日までにはみんなで話し合いたい事を書けるように申し送りに‘欄’を新設する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 7 日 (19 : 30~21 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 黒岩・市原・原野・有菌・小山・牧之瀬・塩川・工藤・竹下・鶴田・清水・大橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	10人	1人	0人	11人

前回の改善計画	・情報を共有する事によって、意見を交換する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・インシデント・アクシデントなどの報告書で情報を共有している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	6	2	0	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	5	3	2	11
③	地域連絡会に参加していますか	2	1	4	4	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	6	3	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・インシデント・アクシデント報告書を確認して、次のケアに繋げている。 ・霧島市地域密着型連合会の研修に参加できている。 ・鹿屋の‘ゴミスポ’に参加し、加治木の事業所で取り組むときに会議から参加している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修に自分から意欲的に進んで参加しようしていない。 ・まだ、資格習得には早いと自分で決めてしまっていて、積極的になっていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・日頃より、申し送りにある外部研修やイベントなどを確認して、自分の興味のあるものからで良いので、自分から参加したいと申し込む。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 7 日 (19 : 30~21 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 黒岩・市原・原野・有菌・小山・牧之瀬・塩川・工藤・竹下・鶴田・清水・大橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	1人	人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・マニュアルの再確認を各自が行う。・これまで通りお互いが声を掛け合っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・マニュアルの確認など基本的なことは出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	5	6	0	0	11
②	虐待は行われていない	5	6	0	0	11
③	プライバシーが守られている	4	4	3	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	1	1	9	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	7	0	0	11

できている点	200 字程度で、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ご利用者さま一人ひとりに合った対応が出来ている。・身体拘束、虐待を行わない生活を心がけている。・自分ごとご利用さまと同じ環境を体験して、プライバシーの配慮などチェックしている。・トイレ、浴室に鍵がある。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・「すみません」と言うことで、スタッフが安心してしまい、ご利用者さまの前でスタッフ同士で報告、相談をしている。・ケアを行う上で、基本的なプライバシーを優先できているのか分からなくなるところがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・どんな場合でも、私たちスタッフはご利用者さまの生活の場面でその本人の意思決定を待ち、その時々自分の判断を記録し、ミーティングや申し送り、朝礼、全体会議などで話し合いみんなで常に考え合っていく姿勢を保つ。(トイレのノックをして返事を待つ、ご利用者によっては耳が遠いため、返事がなくても中にいらっしゃることがある為、戸を開けるときはゆっくり行い、気づかれぬように戸を閉めるなど)	

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	9	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	9	0	0
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	9	0	0
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	9	0	0

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・初めての様式であり、文章化するのはとても難しかった。スタッフ全員で取り組んでいる姿勢は見たので、そうかなと思った。
- ・ミーティングをしているのが分かる。
- ・業務の向上に繋がるので大事な取り組みと思う。
- ・私たちは一つの方向でしか見ていないが、色々な方向で考えているのが分かった。
- ・全体的に取り組む姿勢は素晴らしい。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見

- ・どこに前年度の計画が書いてあるのかが、分かりにくかった。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・‘次回の改善計画’は具体的であり、新人でも取り組めると思った。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・連携・協働などの項目は、職員には直接の関りは薄いと思うが、みんなで取り組んでいるのが分かる。全体でのレベルアップを考えないと、個人でなかなかレベルを揃えるのは難しいと考える。
- ・事業所の様子を普段から目にする機会が多いので、姿勢は分かる。職員が変わると、何があったのかと不安がある。スタッフの出入りでの紹介を運営推進会議して貰えると良いのかと思う。活動で邪魔になるかとは思いますが、名札を付けて貰えると職員の名前を呼べる、覚えることができる。

【改善計画】※後日記入

- ・職員の名札着用に関しては、介助などご利用者さまと接触する時に、怪我などの危険が考えられるので、玄関の目につく所に職員の写真と名前を一覧にして設置する。
- ・職員の入れ替わりについて運営推進会議で、委員の方にはお知らせする。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	/	/	/
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	9	0	0
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	9	0	0
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	8	0	1
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	9	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】
【前回の改善計画】
<p>【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初期の関りで、その人の側にいることを大事にしているように感じる。 ・リビング内をとっさの時に動けるか考えた事がある。ただ、ご利用者が上手に考えて動いていることが良いと思う。 ・玄関アプローチがスロープになっているので、車の止め方によって車のドアが閉まってしまうことに注意がいる。
<p>【今回の改善計画】※後日記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者さまが考え動き、またご利用者さま同士が譲り合ったり、感謝を感じて言葉にできる空間は大切にしていきながら、少しの障害に対してこれまで以上に気を付けていく。座る位置の工夫や家具の位置の調整などは引き続き行っていく。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	/	/	/
1	職員はあいさつできていますか？	9	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	9	0	0
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	9	0	0
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	9	0	0

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p>
<p>【前回の改善計画】</p>
<p>【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事参加に積極的である、そこが1番の事業所の力点になっていると受け止めている。地域の中に入り込めないはどうしようもないから一生懸命に参加しているのだと思う。 ・こういうところと地域の方に話すも知らない方はいる。100%知ってもらうのは無理だが、少しずつ広めるお手伝いをしている。いずれ、という方はいらっしゃるので案内を続けます。 ・機関紙を通し、事業所を知っている人が増えているが、どういう人が利用できるのかなどみんな分かり切っていない。機関紙を府中地区の回覧板に差し込んで貰えば、府中地区みんなが目にするのではないか。 ・交流スペースの開放を行って欲しい。 ・他の事業所とは交流しているのか？
<p>【改善計画】※後日記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流スペースの開放は行っているが、広くは知られていない。機関紙を回覧板に差し込んで頂くお願いをすることと、機関紙にどなたでも何にでも使ってもらえる交流スペースをアピールする。 ・他施設との交流は行っている。機関紙などに掲載して、地域の方々に分かって頂く努力を行う。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	/	/	/
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	9	0	0
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	4	0	5
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	9	0	0
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	6	0	3

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p>
<p>【前回の改善計画】</p>
<p>【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録の利用者でなくても、一緒に支えてくれて心強かった。台風時の準備なども声かけてもらえ、今後も同じくしてもらいたい。 ・相談、協力しやすい環境である。不安を抱えている人に対して、丁寧に対応して頂いている。 ・虐待事例の協力をいただいていることが有難い。 ・私自身の手が空いたので、忙しい時はお手伝いします。声をかけてください。
<p>【改善計画】※後日記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方に自事業のお願いすることで、事業所に足を運んでもらえる機会となる。些細なこと自分たちで決めつけずに先ずはお願いをさせてもらう。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	／	／	／
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	6	0	3
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	5	0	4
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	6	0	3
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	7	0	2

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p>
<p>【前回の改善計画】</p>
<p>【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館の立場からいくと、その都度テーマを掲げ、前向きな取り組み、研修など私たち地域が考えていく内容だと思う。 ・よいどこいで過ごす人の検討をすることで、地域の方に支えて貰えることが大きい。
<p>【改善計画】※後日記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者さまの動向と職員の動向、事業所の催しなど毎回、報告し、地域の方に事業所の取り組みが分かるようにする。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	/	/	/
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	1	3	4
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	2	0	7
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	7	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	9	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・台風時の確認など声をかけて貰える。

【前回の改善計画】

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・今年度、地域としての計画が立たないのは申し訳なく、辛いと思う。府中は安心安全なエリアと思う。単純に避難場所が公民館とあるが、高齢者がこの高さを登るのは無理だと思う。早急に考え、取り掛からなくては行けないが、次年度としたい。マップ作り、避難場所の選定などを行おうと思っているので、協力を頂きたい。
- ・地域の避難場所は移動の手段が難しい。小学校の開放を考えている。
- ・避難場所としての府中公民館の使い方など、今後、霧島市を交えての協議が必要である。

【改善計画】※後日記入

- ・地域の防災に関して、一緒に取り組ませて頂く。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 浪漫	代表者	代表取締役 黒岩 尚文	法人・ 事業所 の特徴	①介護予防拠点の地域交流スペースを 365 日開放し、霧島市地域のひろば事業への参加。②管轄警察と校区小学校からの子ども 110 番の認定。霧島市まちかど介護相談所設置及びライフサポートワーカーの配置。③毎朝の地域のゴミ拾い。④ライフサポートプランの導入。⑤霧島市地域密着型サービス事業者連合会の事務局を担い、行政・地域包括支援センター・事業所のネットワークを作る役割を担っている。
事業所名	地域サポートセンター よいどこい	管理者	黒岩 尚文		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	4人	人	1人	1人	2人	3人	人	12人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認		・どこに前年度の計画が書いてあるのかが、分かりにくかった。	<ul style="list-style-type: none"> ・連携・協働などの項目は、職員には直接の関りは薄いと思うが、みんなで取り組んでいるのが分かる。 ・事業所の様子を普段から目にする機会が多いので、姿勢は分かる。職員が変わると、何があったのかと不安にある。スタッフの入退職の紹介を運営推進会議して貰えると良い。活動で邪魔になるかとは思いますが、名札を付けて貰えると職員の名前を呼べる、覚えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の名札着用に関しては、介助などでご利用者さまと接触する時に、怪我などの危険が考えられるので、玄関の目につく所に職員の写真と名前を一覧にして設置する。 ・職員の入替わりについて運営推進会議で、委員の方にはお知らせする。
B. 事業所のしつらえ・環境			<ul style="list-style-type: none"> ・初期の関りで、その人の側にいることを大事にしているように感じる。 ・リビング内でとっさの時に動けるか心配。ただ、ご利用者が上手に考えて動いていることが良いと思う。 ・玄関アプローチがスロープになっているので、車の止め方によって車のドアが閉まってしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者が考え動き、またご利用者同士が譲り合ったり、感謝を感じて言葉にできる空間は大切にしていきながら、危険に対してこれまで以上に気を付けていく。座る位置の工夫や家具の位置の調整などは引き続き行う。
C. 事業所と地域のかかわり			<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事参加に積極的である、そこが1番の事業所の力点になっている。 ・こういう事業所と地域の方に話すも知らない方はいる。100%知ってもらうのは無理だが、少しずつ広めるお手伝いをしている。いずれ、という方はいらっしゃるので案内を続けます。 ・機関紙を通し、事業所を知っている人が増えているが、どういう人が利用できるのかなどみんな分かり切っていない。機関紙を府中地区の回覧板に差し込んで貰えば、府中地区みんなが目 	<ul style="list-style-type: none"> ・交流スペースの開放は行っているが、広くは知られていない。機関紙を回覧板に差し込んで頂くをお願いすることと、機関紙にどなたでも何にでも使ってもらえる交流スペースをアピールする。 ・他施設との交流は行っている。機関紙などに掲載して、地域の方々に分かって頂く努力を行う。

			<p>するのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流スペースの開放を行って欲しい。 ・他の事業所とは交流しているのか？ 	
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			<ul style="list-style-type: none"> ・登録の利用者でなくても、一緒に支えてくれて心強かった。台風時の準備なども声かけてもらえ、今後もしてもらいたい。 ・相談、協力しやすい環境である。不安を抱えている人に対して、丁寧に対応して頂いている。 ・虐待事例の協力をいただいていることが有難い。 ・私自身の手が空いたので、忙しい時はお手伝いします。声をかけてください 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方に自事業のお願いすることで、事業所に足を運んでもらえる機会となる。些細なこと自分たちで決めつけずに先ずはお願いをさせてもらう
E. 運営推進会議を活かした取組み			<ul style="list-style-type: none"> ・その都度テーマを掲げ、前向きな取り組み、研修など私たち地域が考えていく内容だと思う。 ・よいどこいで過ごす人の検討をすることで、地域の方に支えて貰えることが大きい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者さまの動向と職員の動向、事業所の催しなど毎回、報告し、地域の方に事業所の取り組みが分かるようにする。
F. 事業所の防災・災害対策			<ul style="list-style-type: none"> ・今年度、地域としての計画が立たないのは申し訳ない。府中は安心安全なエリアと思う。単純に避難場所が公民館とあるが、高齢者がこの高さを登るのは無理だと思う。早急に考え、取り掛からなくてはいけないが、次年度としたい。マップ作り、避難場所の選定などを行おうと思っているので、協力を頂きたい。 ・地域の避難場所は移動の手段が難しい。小学校の開放を考えている。 ・避難場所としての府中公民館の使い方など、今後、霧島市を交えての協議が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災に関して、一緒に取り組ませて頂く。